特長 › ラインナップ › バリアフルNDの用途 ›

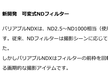
さきがけ技術がレーンを一変た、可変式NDフィルター。

バリアフルNDX

この製品は生産を終了いたしました

新開発 可変式NDフィルター

バリアフルNDX(ND2、ND2.5~ND1000相当(使用範囲はND450相当まで))の可変式NDフィルターです。従来、ND フィルターは撮影シーンに応じてND2、ND4、ND8などを使い分ける必要があります。しかしバリアフルNDXはフィルターの前枠を回転させるだけで、自在に減光量を調整することができる画期的な画期的アイデアです。



フィルターの前枠を回すだけで、減光量を調整できます

画面明るさの変化を解消

NDが円ND400フィルターなどの場合、濃度が濃いため、構図決定やピント合わせのためにフィルターをはずす作業を余儀なくされました。しかしバリアフルNDXはフィルターの前枠を回転させるだけで、そのまま前枠を回転させて任意の濃度にセットできるので、フィルターのけた外しが手間がなくなります。

通常のND フィルターはフィルターをはずしてから

バリアフル ND フィルターはそのままフレーミングが可能

[2011年8月26日発売]

特長

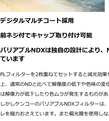
動画撮影の必須品

デジタル一眼レフやビデオカメラでの動画撮影では、30fps(59.94fps)といった コマ送に設定されるため、精度に欠けるとなかなか自然にしません。
バリアフルNDXを装着すれば、絞りを開けて背景をぼけ味を調整が可能です。
また動画を明転させるフェーダーフィルターとして利用すれば、撮影後の後処理が不要となります。

Photo:西條 博輝 Model:Ai 野澤

静止画での長時間露光撮影

夜景や風景のフィルターから、独自の設計により色調のズレを極力抑えているため、静止画での長時間露光撮影にも最適です。
またレンズの前機種を有効とします。仕意のシャッタースピードで長時間露光撮影が可能です。滝や流水、海などの水の流れを表現のに可能とたり、日中の曇天人物を撮すなど、門機を絞ると撮りは通常に活用することができます。



デジタルマルチコート採用

最大3ポイントまで キャップ取り付け可能

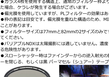
バリアフルNDXは独自の設計により、ND濃度を変えた時の色調のズレを極力抑えています

PLフィルターなど色温度にセットすると減光効果を得られることは以前から知られています。この仕組みと、通常のNDと比べて解像度の低下や色味の変化が発生し、作動されていると全銘柄可変NDフィルターでは解像力が低下したり色ムラが発生するものがあります。
しかしケンコーのバリアフルNDXフィルターは、同種の調整を応用しながら独自の設計により色調ズレを極力おさえています。また最高解像を使用しながらPLフィルターのような反射防止効果はなく、減光効果のみ得ることができます。

■ 色味（温度変化）を極力抑えた独自の光学構成

■ 解像力

ケンコー バリアフルNDXフィルター使用



他社安価可変NDフィルター使用

ラインナップ

この製品は生産を終了いたしました

商品名	フィルター径	サイズ	重量	JANコード	希望小売価格（税別）
775 バリアフルNDX	77mm	W80×D80×H9mm	48g	4961607377462	¥ 55,000
825 バリアフルNDX	82mm	W85×D85×H9mm	55g	4961607382466	¥ 65,000

【ご注意】
●ND2(約 1 段)(高度可変減光)を超えて MAX に近づけた場合、画面にゴミ(ホコリ)を生じたり、周辺がかったりする場合があります。
●本製品は減光量を実現していて、電源は供給しより安全性に優れ、フィルターの前枠を回転させるだけで、簡単に減光量を調節できます。
●ご使用時は、三脚を使用されることを推奨します。通常のフィルター枠より狭い枠となっ ております。28mmは下の写真のレンズに使用しています。
●電源を使用しているため、ご使用中は、PLフィルターの回転はおすすめします。
●PLの回転は可能です。偏光量を変化させることもできます。WIDE、PLはCPMAXの組合フィルター効果にのずれが出る場合もございます。
●フィルターサイズはφ77mmとφ82mmのサイズがあります。その他サイズのレンズには、スチップアップリングを使用してください。
●バリアフルNDXは実績面において、ほとんどの場合、通常を重ねた状態でもフィルターを一枚いた間、目を傷めることはありません。
●バリアフルNDXは、ケンコーフィルターシリーズの中でも最も大きな部類です。ご使用の際にはアイピーススペックを確認ください。ケンコー(旧)ND-PRO、ロレックス・ヨーク等を加えるとしてフィルターの組合せをおすすめします。

バリアフルNDXの用途

【バリアフルNDXの用途】

● 絞りを絞って背景をぼかす

絞り開放の時より、絞りを絞りて撮影するとの別でしてしまう場合があります。
バリアフルNDXを装着すれば、絞りを開けて背景をぼかす撮影が可能です。
また、動画撮影の場合には、30fps(59.60fps)といったコマ送に設定されるため、精度に欠けるとなかなか自然にしません。
ただの別でしてしまう場合があります。
そんな時バリアフルNDXで絞りを開けて、自然な色調にこだわります。

Photo:西條 博輝 Model:野澤

● 絞りを絞った時の注意

F1.4やF1.2といった大口径レンズを絞る時に使用すると、シャッタースピードを1/8000秒にしてもの程度にしてしまう場合があります。
そんな時バリアフルNDXで絞りをすれば、自然な色調にこだわります。

● 長時間露光撮影に

シャッタースピードを長くするために、絞り切りなくまで絞りられと長時間で生今まだこしまず。
しかしバリアフルNDXを使用すれば、レンズの解像度が高いままの状態でスピードシャッターを実現します。
滝や流水、海などの流れを表のように表現できます。
また日中の曇天でも動いている人物の姿を消すことにもできます。

ゲスト VS ゲスト

高濃度NDフィルター一覧

ND1000 プロフェッショナル
長時間撮影を実現が楽しめる高濃度ND フィルター（ND1000）は 95mmサイズ

PRO10 Lotus NO32
簡単・簡単機能を進化させた 定番の色調補正を実現したNDフィルター（32倍）

PRO10 Lotus NO64
簡単・簡単機能を進化させた 定番の色調補正を実現したNDフィルター（64倍）

PRO ND100
光量は10分の1の減光効果。 曇り空撮影を実現。

→ すべて見る

フィルター検索

目的から探す
目的を選ぶ

製品名・キーワードから探す
検索 検索

フィルター総合カタログ - 2025

© 2025 Kenko Tokina Corporation. All Rights Reserved.